

桐高通信



R 6. 4月号

T E L 0 2 7 7 - 5 1 - 1 5 0 7 (通 信 直 通)
(事務室: TEL 0277-45-2756) F A X 0 2 7 7 - 4 4 - 2 4 3 9
Eメール kiryu-hs07@edu-g.gsn.ed.jp



◇令和6年度がスタートしました◇



式 辞

本日ここに、令和6年度群馬県立桐生高等学校通信制入学式を、通信制課程同窓会代表石渡久子様、ならびに保護者の皆様をお迎えし、このように厳粛に挙行できますことに深く感謝し、心より御礼申し上げます。

ただいま入学を許可いたしました55名の皆さん、入学おめでとう。また、保護者の皆様、本日は誠にありがとうございます。お子様のご入学をお祝い申し上げます。

新入生の皆さん、皆さんは本日、新生桐生高校の4期生となりました。皆さんが「学びたい」という強い意志をもち、本日を迎えられることに、心より敬意を表します。

本校は、百年を超える長い歴史と伝統を誇る桐生高校と桐生女子高校が統合して誕生し、4年目を迎えました。通信制課程は、桐生女子高校に昭和23年に開設され、新生桐高に移りました。通信制での学びは自分で計画し実行していく自学自習が基本です。自学自習を通して、自分で様々なことを決定し、それに対し自らが責任を持つという自律の精神が育っていくものと考えます。視野を広げ、新たな考え方を学び、前向きに生活してほしいと願っています。

さて、皆さんの新しい人生のスタートに際して、日本の社会の長所についてお話します。

今から30年ほど前、インターネットの普及が始まり、世界とのつながりが強化されました。昭和の時代には、世界の情報を入手するにはかなりの時間を必要としました。それがインターネットにより、一瞬で手に入るようになったのです。

変化があったのは情報の量とスピードばかりではありません。人々の考え方や価値観も、アメリカやヨーロッパの基準が導入されるようになりました。その頃の日本経済が悪かったことも、その動きを加速化させたように感じます。

アメリカ基準・ヨーロッパ基準が導入された結果、日本も、欧米と同じように便利になり、合理的になりました。昭和の時代には「面倒」だったもの、「不合理」だったものが次々と「改善」されました。その一方、欧米の批判や価値基準によって日本人が自らを評価するようになり、欠点ばかりに目を向けるようになったと慶應義塾大学の伊藤公平塾長は指摘しています。

伊藤塾長は日本とアメリカとの価値観の違いとして、イソップ童話の「ウサギとカメ」を例にとって説明しています。日本では、昼寝して怠けたウサギに比べ、休まずに進んだカメが主役とされます。才能ではなく、努力が大切という話になります。

ところが、アメリカでは、ウサギが主役となり、足の速いウサギが、遅いカメになぜ負けたのかという視点で語られ、「相手を見くびるな」という教訓になるのだそうです。

欧米の価値観は、優秀な「ウサギ」が主役となる競争社会です。それと異なる日本の考え方・価値観を忘れてはいけないと考えます。今から100年以上昔の明治の時代には、すでに「和魂洋才」という言葉があり

ました。「日本固有の精神を失わずに、西洋からのすぐれた学問・知識を摂取し、活用すべきである」という主張です。日本固有の精神、つまり日本の考え方や価値観を再確認したいと考えます。「ウサギとカメ」のコツコツ努力する「カメ」の姿勢は、「ウサギ」がどこを走っているかによって変わるものではありません。自分のもっている力を発揮して一步一步前進していくことが日本社会の良さだと考えます。相手と勝負するのではなく、精一杯努力しているかどうか、という自分との戦いが日本の価値観ではないでしょうか。もし前進していく時、ほかに進んでいる人の姿を見つけたら、励まし合ったり助け合ったりしながら一緒に前進する「和」の精神だと考えます。

もし、前進するのが苦しくてたまらないと感じた時は「このままの自分でよい」と考えてください。無意識のうちに人間は変わっているのです。変化の速度は少し遅くなったとしても、回り道だったとしても、間違いなく成長しているのです。自分を大切にしながら、社会に貢献する人材に成長してください。

保護者の皆様、私たち教職員一同、全力で大切なお子様を支援していきます。今後も、生徒の活動を温かく見守っていただくとともに、本校の活動に対しご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、今のままでも代わりのきかない貴重な存在である新入生の皆さんが、勉学に励み、自分自身を少し高め、学んだことを他人のために活かせるよう期待しています。有意義で生き生きと毎日を過ごすことを祈念し、式辞といたします。

令和6年4月14日

群馬県立桐生高等学校 校長 高橋 浩昭

入学式

◇◇ 新入生の皆さん 入学おめでとう ◇◇

4月14日(日)群馬県立桐生高等学校通信制の入学式が行われ、55名が入学しました。

例年のようにさまざまな経緯や経歴のある生徒のみなさんがいますが、それぞれの人が、意欲をもって高校生活をスタートさせたことと思います。新入生の皆さん、今日の気持ちを忘れずに、「急かず、休まず、諦めず」の精神を胸に刻み、卒業をめざして頑張ってください。



入学生宣誓

春のまばゆい光にあふれるこの佳き日に、私たち五十五名は、群馬県立桐生高等学校の通信制課程に入学を許可されました。入学生を代表し、心より感謝申し上げます。

入学するまでの経緯はひとりひとり異なりますが、これから始まる新たな学校生活に夢あふれています。また、自己研鑽に努め、向上心を持って、勉学に励もうという気持ちと決意は、皆同じです。

生徒としての本分を守りつつ、学業に精進し、一人でも多くの友と友情を深め、諸先生・諸先輩の指導を仰ぎ、桐生高校の生徒としての自覚を持ちながら、有意義な学校生活を送ることをここに誓います。

令和六年 四月十四日

群馬県立桐生高等学校 通信制課程
入学生代表 五十嵐 優奈

◎ 職員紹介

職員名	担当科目等	担任・主な担当等
高橋 浩昭	校長	
三木 由美子	教頭	
市田 知恵子	事務長	
岩崎 克紀	体育Ⅰ～Ⅳ、保健（前）（後）	3組（副担任）・教育相談担当
小林 智子	家庭総合（前）（後）、フードデザイン	1組（担任）
萩原 達夫	英語コミュニケーション基礎、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅡセミナー	生活指導・生徒会担当
宮田 信幸	現代の国語、言語文化、国語表現、論理国語	教務担当
小林 伸行	科学と人間生活、生物基礎、地学基礎	2組（担任）
久保 昌昭	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅠセミナー、論理・表現Ⅰ	2組（副担任）・進路指導担当
相原 隆男	数学Ⅰ（前）（後）、数学Ⅱ、数学A、数学B	3組（担任）
遠藤 利佳	歴史総合、世界史探究、日本史探究、倫理	1組（副担任）・保健担当
★菊池 慎	事務全般	

★印は事務担当職員です。スクーリング時には不在のことも多いため、各種の書類・手続きについて質問がある場合には、平日に電話（0277-45-2756（事務室））で相談・確認をするようにしてください。

＜非常勤の先生について＞

・原則、スクーリングで授業をした日曜日の次の平日は勤務されません。その日には、レポート添削、テスト作成がおこなわれませんので注意してください。また、右の表の平日勤務予定日は、急に変更になることもあります。

・スクーリング日は、授業の時間に合わせて出勤されます。平日も勤務する曜日と時間が限られています。質問などがある場合には、**事前に面談指導の約束**しておきましょう。また、質問がある場合には、質問の内容をまとめておきましょう。

職員名	担当科目等	平日勤務予定日
本橋 浩子	古典探究	水曜の午前
田村 吉久	地理総合・地理探究・公共・政治経済	火水金曜の午前
江田 和代	化学基礎	月曜の午前
山下 登美	音楽Ⅰ	火曜の午前
西 晶子	美術Ⅰ	水曜の午前
大澤まゆみ	書道Ⅰ	火曜の午後
田口 照人	情報Ⅰ	火曜の午後
川島 光子	養護	

55名の入学生の皆さん、入学おめでとうございます！

初夏のような日差しに、桜の花びらが舞い散る中、4月14日入学式が行われました。入学した皆さんは、年齢や経歴の違いはあるものの、桐高通信制で勉強するんだという想いは同じだと思います。通信制での学習は決して楽なものではありませんが、地道な学習を積み上げることで、必ず卒業にたどり着きます。入学式で誓った「初心」を忘れず、新たな気持ちで学校生活をスタートしてもらえたらと思っています。

今年度がスタートしましたが・・・。学習の進め方のイメージは？

通信制の学習は、スクーリングへの参加・レポートの提出等を計画的に行い、学習を進めていくのが理想です。まずは今年1年の計画をたててみましょう。

計画を立てる上では、昨年度の経験がヒントになります。「急かず、休まず、諦めず」の気持ちのもと、単位の修得をするためにどうすればよいのか意識しながら、この1年を過ごしていきましょう。ただ、努力していても思うように進まない科目もあると思います。そんなときは、ぜひ教科担当や担任の先生などに、相談してみてください。

＜各教室等の使用について＞

- ・スクーリング時の控え室・・・集会室（別館2F）
ただし、集会室を学校行事で利用する場合は、その時の指示に従ってください。
- ・スクーリング連絡票などの配布物・・・集会室入口の長机
- ・生徒への連絡事項の掲示・・・スクーリング連絡票の置き場
- ・レポート・テスト封筒の提出場所・・・職員室（2F）の入口を入ってすぐにあるBOX。
- ・返信用の封筒の保管場所およびレポート等の返却テーブル・・・職員室内入口にあるスペース。
（新しい封筒（3種類）も、この場所にあります）
- ・テストの実施・・・スクーリング日は、3Fの教室「テスト室」（第5教室の隣）、
平日・特設テスト日は、2Fの「テスト室」（職員室の並び）で実施。

※ 場所が限られているため、教室を変更する場面もでてきますので、来校時は、スクーリング連絡票や掲示物等をよくみて行動をしてください。

上記のことから、スクーリングで登校したときの流れは、下のようになると思われます。また、帰るときは、職員室の長机に自分の封筒があるか確認しましょう。

- 1階玄関（下駄箱が2カ所に分かれています）から入り、別館2階集会室へ
- 集会室前で、「本日の連絡事項」を取る＋掲示物を見る。
 - 職員室で、提出物があれば入口にあるBoxへ＋長机に自分あての封筒があるか確認。
（封筒は中身を取り出し、返信用封筒を保管する棚に戻す）
返信用封筒が少なくなってきたら補充する。
 - 授業を受ける教室に行く。（授業がないときは、集会室で自習）

ちなみに、平日に登校したときは、校舎中央2Fの職員玄関から入り、事務室で受付をしてください。その後の流れも載せましたので、参考にしてください。また、帰るときは、「平日登校カード」を職員室のBoxに提出してください。

- 玄関を入ると左側に事務室がありますので、声をかけて受付簿に記入してください。
- 通信用の緑のスリッパを使用し、靴はそろえて置いておいてください。
（「来客用」の下駄箱は使わないでください）
 - 職員室に立ち寄り、登校したことを教えてください。
提出物があればBoxへ＋長机に自分あての封筒があるか確認。
（封筒は中身を取り出し、返信用封筒を保管する棚に戻す）
返信用封筒が少なくなってきたら補充する。
 - 集会室へ。

第1回目のレポートを手に入れよう！

3つの学習活動のひとつが「レポート」です。単位取得がなかった原因の多くとして、レポートの提出が進まないことが挙げられます。逆にいうと、レポートが順調に進めることが、単位取得への重要ポイントとなります。とにかく早く、第1回目のレポートをもらい、家庭での学習を開始しましょう。

レポートは、スクーリングに出席するか、直接担当教科の先生のところ（職員室）に行き、もらうようにしてください。（教科によっては必要な説明をした上で渡しています。）

- ※ 美術Ⅰ、書道Ⅰ、音楽Ⅰのレポートの提出の仕方は他の科目と少し異なります。早めにスクーリングに出席し、教科担当の先生の説明をよく聞いてください。
- ※ 合格すれば次のレポートを郵送します。登校時に職員室の返信用封筒Boxに入れる、または、レポートと一緒に、返信用封筒を同封するなど、返信用の封筒切れに注意してください。（返信用封筒に15円を貼ることを忘れずに！）
- ※ 校納金・受講料が支払われていないと、学習活動は行えません。振込期限に気をつけて、期日までに振り込みを行ってください。

今年度のRTSの締め切り日は、卒業予定生徒は1/22(水)、それ以外の生徒は2/19(水)です

今年度のスクーリングの時間割等（4/14配付）のない生徒は、職員室まで。

14日に、今年度の学習や学校生活に関わる書類を配付しました。特に、スクーリングの時間割がわからなければ、スクーリング計画を立てることができません。また、そのほかにも、様々な資料を配付しました。まだ、手元にない生徒は、すぐに職員室に取りに来て下さい。

レポート&テストにかかわる確認事項

レポート・テストは、自学自習を基本とする「通信制」においては、学習活動の中心となります。みなさんには、じっくりと身につく学習をしてもらいたいと考えています。その中で本校では、レポート・テストについて下記のようなきまりがありますので、確認をしておいてください。

- ・ レポート提出は、同一科目のものは、1日1通しか受け付けません。ただし、各教科の特性で、レポート（テスト）の提出の仕方が異なる場合があります。詳しくは各科目担当の指示に従ってください。
- ・ 節目のレポート提出時に、テスト申し込みも同時にしておきましょう。
(申し込みを受理されていない科目は受験できません)
- ・ レポートを提出した日に、そのレポートがテスト範囲となっているテスト受験はできません。
- ・ 1校時に1科目しか受験できません。
- ・ 同じテストの受験は1日1回までとし、同じ日に再受験することはできません。
- ・ テスト時間は50分です。(終了次第退出可)。(やむを得ない理由がある場合は、開始後10分まで、入室可能とします)
- ・ 再テストに合格した時の、通知書の得点は「30点」となります。
※ テスト封筒は、ペン書きで正確に記入して下さい。科目・科目担当・次・回・生徒番号・氏名・HR名が未記入のものがあると受付ができません。

「総合探究」について

「総合探究（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ それぞれ1単位）」は卒業までに、計3単位修得しなければなりません。他の科目のレポート・テストに相当するのは「計画書」「報告書」です。スクーリングに相当するのは、4月～6月に3回設定されている説明会です。3回のうちのどれか1回に必ず出席しなければなりません。1回目は4月21日(日)6校時(各HR)、2回目は5月26日(日)7校時(第5教室)、3回目は6月23日(日)7校時(第5教室)です。なお、Ⅰ～Ⅲを複数登録した人でも、スクーリングは1回出ればOKです。

スクーリングに出席しないと「計画書」の用紙がもらえず、学習を始めることができません。また、3回ともスクーリングに欠席となった人は、今年度単位取得ができないので、注意してください。(特に4段階の生徒は、総合探究の単位取得(計3単位)ができないと卒業ができないので注意!)

「桐高通信」、「本日の連絡」、掲示物、「学習の手引き・シラバス」、メール

上にあげたものは、学校と生徒を結ぶ大切な連絡のしくみです。

毎月下旬に発行される「桐高通信」(桐高HPで閲覧可)は最初から最後までしっかり読むことが大切です。また、登校した時は、集会室等に貼られる掲示物をしっかり見ましょう。スクーリング日は、「本日の連絡」を集会室前のテーブルに置きますので、よく読むことを忘れないでください。また、学校生活で困ったときに、何かと助けになるのが、「学習の手引き・シラバス」です。学習活動・生活全般・生徒会・事務的なこと等々、しっかりと見てみると、きちんと説明が書かれていることがわかります。学校生活をスムーズに送るためにも、新学期となる今、必ず目を通しておいて下さい。

学習活動・学校生活は、みなさんがこれらの連絡をしっかりと読んだり、聞いたりしているという前提で行われています。しっかり目を通すことを習慣づけましょう。

また、みなさんにお知らせをする手段として、必要に応じて一斉メールを利用しますので、連絡事項の確認をお願いします。

学校への連絡は 電子メールでもできます！

電子メール: kiryu-hs07@edu-g.gsn.ed.jp です。

通信制直通電話は、0277-51-1507

宛先（どの先生に用事があるのか）、生徒番号、クラス番号、氏名を明記して、返信先・返信方法を必ず書いて送信してください。今後変更が生じたときは、また連絡をしたいと思います。

※ 各種証明書や身分証の発行、学校納入金、受講料に関することは、直接事務室に問い合わせてください。（事務室：TEL 0277-45-2756）

入学生三者面談を行います。

本校通信制では、これからの学校生活がよりよいものとなればと考え、新入生を対象に三者面談を行っています。期間は6月です。同封したお知らせに面談申込書がついております。ご都合のつく日時をお知らせいただくことになります。よろしくお願いいたします。

令和6年度 第1回 高等学校卒業程度認定試験（高認試験）について

今年度の第1回高卒程度認定試験の日程

出願期間： 4月1日（月）～5月7日（火） 消印有効

試験日： 8月1日（木）・8月2日（金）

受験案内は、県庁2階県民センターや各教育事務所などで配布、またはテレメールで取り寄せてください。配布場所や試験に関することは、下記に問い合わせるか、文部科学省HPで確認してください。

文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課認定試験第二係 TEL 03-5253-4111（内線 2024・2643）

※ 高卒程度認定試験は、高校卒業の資格を与えるものではありません。

※ 本校通信制では、合格した科目によっては、単位認定することができます。ただし、単位認定に当たっては、諸条件がありますので、本校の教務係までご相談ください。

<注意！>

出願に際し、「単位修得証明書」が必要な場合がありますが、出願締切の間際になって申請をする人が毎年います。証明書の発行は1週間から10日かかります。また締切日の直前にゴールデンウィークがあるので、申請は時間の余裕をもって行ってください。

その他

■NHK 高校講座

NHK高校講座（Eテレ・ラジオ第2）は、全国の通信制高校で使用している教科書のカリキュラムに沿って編集されており、学習に役立ちます。パンフレットが集会室に置きますので、希望者は持って行ってください。

教頭より

4月14日にもお話ししたRTSについての注意事項です。

通信制の仕組みを理解しながら、自らの学力を高めることを目標に学習を進めていきましょう！

R（レポート）：教科書と学習書を参考にし、必ず自分の力で仕上げる。他の生徒の返却されたレポートは見ない。

T（テスト）：情報漏洩はしない。受験したテストについて質問があれば、教科担任に確認する。

S（スクーリング）：余裕を持って計画的に出席する。

1月からはないと思って、早めに行動してください。

多くの生徒が単位を取り、多くの生徒が卒業できることを心より願っています。

◇ 各教科より連絡 ◇

○ 家庭科より

6月23日家庭総合（後）のスクーリングは、衣生活の実習です。基礎縫い・ボタン付け（4つ穴）をします。裁縫道具（針・糸・はさみ・布〔レポートの用紙A4の大きさ〕・ものさし）等、各自準備をして出席してください。レポート3の提出時に、この作品が必要になります。スクーリングでの基礎縫いは、この後、平日スクーリングの11月27日AM10:00～の授業のみになります。学習を計画的に進めてください。

○ 体育科より

①6月9日（日）は運動会が予定されています。ここ数年はコロナ感染状況をふまえて「渡良瀬川ウォーキング」や「桐生市街ウォークラリー」と屋外で実施しましたが、今年度は久々に体育館で運動会を開催したいと思います。多くの参加者で運動会を盛り上げ思い出に残るものにしていきましょう。

また運動会は卒業までに1回は参加が必要な行事です。準備から片付けまできちんと参加すると、体育のスクーリング出席が最大3時間分認められる行事でもあります。行事を楽しむとともに、生徒の皆さんの交流を深めるチャンスでもあります。積極的に参加してください。

②「保健」及び「体育」のレポートは、令和6年度に配付されるものをまとめてください。レポートは「保健」・「体育」とともに配付された時間割の最初のスクーリングで配付し、授業やレポートの進め方や注意点について説明します。この日に出席できない人は、担当の岩崎まで直接取りに来てください。

◆ 各係からの連絡 ◆

生活指導部より

■ 令和6年度の通信制玄関の施錠・解錠について

・スクーリング日・特設テスト日（土曜スクーリング日）は通信制玄関を解錠しています。

職員室で必ず受付をしてください。

＜解錠時間は8:20・施錠時間は16:20です＞

特に7時間の日は授業終了後忙しくなりますが、ご協力お願い致します。

送迎の人は施錠時間に合わせて、迎えの時間を連絡してください。

・平日登校日と平日スクーリング日も、職員用玄関（2階）から校舎内に入り、事務室と職員室の両方で必ず受付をしてください。

※学校敷地内（校舎内も含む）は、桐生高校全日制職員及び生徒も使用しています。お互いに協力しあい、気持ちよく使用しましょう。また、学校敷地内は本人及び保護者以外は立ち入り禁止です。

■ 規範意識（ルールやマナー）について

生徒心得・遵守及び禁止事項のほか、交通関係のルールについては誓約書にも明記されています。現在は授業をはじめ、集会室の学習はとて落ち着いた環境の中で取り組んでいます。これからも新たなルールが作られないよう、皆さんの自覚を持った行動をお願いします。下記に誓約書の内容を載せましたので、もう一度確認しておいてください。

【誓約書】

桐生高校通信制では、自主自律の精神から、生徒の細かな生活態度まで校則で定めないようにしています。ただし、生徒が学校及び地域社会の一員としてその義務と責任を果たし、安心して学習に取り組める環境を保つため、特に他人に迷惑をかけないことを一番大切にしています。そのために最低限必要と思われる、下記のルールを作り指導をしています。

●生徒心得

1. 自学自習を基本として、スクーリングの学習に専念する。
2. 各自で時間割を確認の上、遅刻等が無いように生活を管理する。
3. 全員で校内美化に努める。ゴミは必ず持ち帰り各自で処理すること。
4. 校舎内はすべて上履きを使用する。
5. 自分の貴重品や持ち物は、自己管理を徹底する。
6. 自主自律の生活態度を身につけ、他の生徒に迷惑のかからない行動をとる。
7. 教職員・保護者（保証人）による指導助言は、誠実に従う。
8. 校外においても、常に桐生高等学校通信制の生徒として、自覚のある行動をとる。

●遵守および禁止事項

1. 自動車・バイクによる通学について。
 - ① 交通ルールを守り、安全には十分配慮する。
 - ② 校内での駐輪や駐車は決められた場所にし、他の迷惑とならないようにする。
 - ③ 通学で使用する自動車やバイクについては、車両届けが提出され認められたものに限る。また、改造等がされたものは認めない。
※本人及び保護者などの関係者以外は学校敷地内への立ち入りは禁止とする。
2. 飲酒・喫煙
学校敷地内では全面的に禁煙です。駐車した車の車内も禁煙です。また、未成年者の飲酒、喫煙は、法律により禁止されている。所持についても同様に扱う。
3. 教育活動の妨害
授業中（集会室での学習も含め）の私語や携帯電話の使用などの迷惑行為、試験での不正行為など、教育活動を妨げる行動。
4. 暴力行為
校内や校外における暴力・暴言はもちろん、器物破損やいじめ（一定の人間関係のあるものから心理的・物理的な攻撃を受けたことにより精神的な苦痛を感じるもの）となる行為。
5. その他
＜内規の補足＞
交通違反、万引き、恐喝、窃盗、深夜徘徊など、法令や条例及び社会道徳に反する行為。

※車両届けについて：学校敷地内に駐車できる車両は、自分の車及び送迎も含めて、車両届けを提出している車両に限り、（改造車は不可。判断については事前に相談を）校内及び旧給食センター駐車場に駐車する場合は必ず提出していただきます。提出・受理されていない車両については、不審車両等と同様に学校の敷地外に出ていただくこととなります。四輪車の駐車は、スクーリング日は本校西側にある旧給食センター駐車場の決められた範囲内に駐車してください。平日・特設テスト日は所定の場所に駐車してください。また、バイク・原付はスクーリング日は本校西側の旧給食センター駐車場の決められた範囲内に駐輪し、平日・特設テスト日は本校舎北側にある通信制生徒専用駐輪スペースの決められた範囲内に駐輪してください。ヘルメットの着用が努力義務化となりましたので、自転車通学者は必ず着用してください。よろしくお願ひします。

■「自転車保険の加入義務化」と「ヘルメットの着用努力義務化」について、

令和3年度より群馬県交通安全条例が改正されたため、自転車通学者は自転車保険の加入が義務化されました。自転車用ヘルメットの着用も努力義務化されました。交通ルールを守って、安全に通学しましょう。全国的に発生している自転車が加害者となる高額賠償事案に対応できるよう、必ず自転車保険に加入しましょう。

生徒の皆さん及び保護者の方においては、自転車保険への加入の義務化及び自転車用ヘルメットの着用の努力義務化について周知いただきますようお願いいたします。

教育相談係より

■本年度のスクールカウンセラーは小貫陽子（おぬき ようこ）先生です。

最初の訪問日は、5/26日の2時間目～4時間目です。

カウンセリングは原則予約制です。カウンセリング実施日の前週の木曜日正午までに申し込んでください。

初回は「スクールカウンセラー相談申込書」での申し込みになります。

相談申込書提出し2回目からは原則メールで申込をしてください。スクーリング時等に直接、担任又は教育相談係（岩崎）に申込も可能です。

※原則先着順です。日程を調節して、相談時間をメール又は電話で連絡します。

本年度のカウンセリング実施予定日（年間10回を予定しています）

①5/26 ②6/23 ③7/28 ④8/25 ⑤9/29 ⑥10/6 ⑦11/24 ⑧12/22 ⑨1/19 ⑩2/16

※ 「スクールカウンセラー 相談申込書」は集会室前に置いてあります。

※ 年度ごとに提出になります。前年度にカウンセリングを受けていた人も再提出をしてください。

進路指導係より

○進路希望調査について

「進路希望調査」の提出をお願いします。レポートと一緒に郵送するか、スクーリングで登校した時に提出してください。提出期限5月12日（日）まで。

○キャリアパスポートについて

自身の高校生活を見通したり、振り返ったりすることで、学びの履歴や自らの成長を確認するための「キャリアパスポート」を今年度も作成しましょう。用紙を受け取っていない人は久保まで取りに来てください。（昨年度在籍していた生徒で、ファイルを受け取っていない人も久保まで）

○進研模試（大学入学共通テスト模試）を受けたい人へ

今年度、卒業予定で大学受験を考えている人が対象です。

受験を希望する生徒は、4月21日（日）までに、進路担当まで申し出て下さい。

5月24日（金）に本校で実施予定。 受験料 3,800円

○調査書の発行について（今年度卒業予定者）

調査書等発行申請時点で、全ての履修科目の1次テストに合格していないと、発行できません。

4段階生になったら、レポート・スクーリング・テストについて、早めに取り組むようにしましょう。

また、調査書の発行には、1週間程度かかるので注意してください。

庶務係より

★桐高通信5月号から郵送での配布を廃止します。

入学式、始業式でも連絡しましたが、4月号については、郵送で送ります。5月以降は、通信制のホームページで確認してください。今後、従来通りの紙媒体での桐高通信の配布を希望する生徒は、担任の先生や係に申し出てください。一部、職員室に用意します。

◎ 受講料について

令和6年度受講料の「納入通知書」は、スクーリング等にて配布または郵送いたします。受講料は、以下の納入期限までに必ず納入してください。また、今年度より納入通知書の様式が新しくなりました。これに伴い、コンビニで受講料を納入できるようになりました。早めの納入にご協力ください。

在 校 生：令和6年4月30日（火）

入 学 生：令和6年5月7日（火）

◎ 教科書学習書給与費補助事業について

年度内に購入した教科書・学習書の代金が還付される制度です。

① 対象者

以下の二つの条件を満たす必要があります。

ア 生徒本人の有職に関する条件（a～iのうちいずれか）

- a 定職に就いている。
- b 現在パート、アルバイトに就いていて、前年度90日以上勤務した。
- c パート、アルバイトで今年度90日以上勤務する。
- d パート、アルバイトで今年度90日以上勤務した。
- e 疾病等により職に就くことができない者。
- f 心身に障害がある者。
- g 災害により職に就くことができない。
- h 職に就く意思はあるが、職がなく求職中の者。
- i その他やむを得ない理由があり働くことができない者。

イ 保護者（保護者がいない場合は生徒本人等）の所得に関する条件（a～iのうちいずれか）（授業料免除を認可される生徒、または授業料免除相当生徒であると認定される生徒）

- a 非常災害等の事由により住家を失った者。
- b 児童扶養手当を全額受給している者。
- c 保護者全員または生徒本人の市町村民税所得割が51,300円以下の者。
- d 同一生計に属する者が学校教育法19条の規定に基づく就学援助を市町村から支給されている者。
- e 保護者等が失職、倒産などの事由により家計が著しく急変し、授業料の納付が困難となったと認められる世帯の者。
- f 農業災害を前年度以降に被災した世帯の者。
- g 児童養護施設及び児童相談所入所者。
- h 両親の死亡等により法定代理人として未成年後見人が置かれている者。（選任の申立てをしているものを含む）
- i その他、やむを得ない事由があると認められた者。

※ ただし2年次（段階）生以上では14単位以上、3年次（段階）生以上では28単位以上の修得者で、今年度2以上の教科・科目を履修している者に限る。

② 申請にあたっての注意

ア 購入した教科書・学習書の領収書が必要です。

イ この制度は1年度毎に申請が必要です。前年度に申請した場合でも、今年度の補助を受けるには、あらためて申請してください。

申請を希望する方は、具体的な基準や申請方法を説明しますので事務室に連絡してください。

◎ 奨学金について

来年度の4月に大学・短大・専門学校等に進学し、入学した年の4月から日本学生支援機構の奨学金を受けるためには高等学校を通して申込み必要があります。奨学金には、返還不要の給付奨学金と、返還義務が生じる貸与奨学金（第一種、第二種）があります。申請を希望する生徒にのみ申請書類をお渡ししますので事務室まで連絡してください。

申込みは4月下旬から5月下旬までを予定していますが、詳細な日程等は未決定です。日本学生支援機構より通知され次第お知らせいたします。（4月下旬にお伝えできる予定です。）

◎ 所得税控除（勤労学生控除）について

働きながら学ぶ通信制課程の生徒には、所得税控除が適用される場合があります。詳しくは、事務室または税務署にお問い合わせください。

◎ 各種証明書について

在学証明書や身分証書等が必要となった場合は、学習の手引きの15ページを確認の上、学校（クラス担任）にお問い合わせください。

生徒会係より

■ スマホの利用ルールについて

桐高通信制には「スマホ利用ルール」があります。インターネットの安心・安全な利用のためのネットモラルやネットリテラシー等の向上を図るとともに、インターネットを介したいじめや問題行動等の未然防止を図ることを目的としています。生徒会を中心に作成した、桐高通信制のスマホ利用ルールを下記に掲載します。1台で色々なことができるスマホを安全に利用するために、利用ルールをよく読み、スマホの利用に注意しましょう。

桐高通信制 私たちのスマホ利用ルール

- ・18歳未満はフィルタリングをする。または、閲覧ページに注意する。
- ・学校にいるときや勉強中には、通知を切っておくか、手元から離れたところに置く。
- ・無駄な使用は避ける。深夜0時以降は使用を控える。
- ・利用時間を決めて利用する（スマホの「設定」から利用時間を確認できる）。使いすぎてしまうアプリには、スマホの「設定」から、「アプリタイマー」等で利用時間を設定する。
- ・情報発信の前にもう一度よく考える。
- ・他の人の発信を見極め、ある程度は許容する。ネットの情報を鵜呑みにしない。
- ・ワンクリック詐欺に遭わないよう、日頃から気をつける。
- ・SNSで知り合った相手とのやりとりには注意する。SNSに頼る前に周りの人に相談する。個人情報（住んでいる地域、本名、年齢、顔写真、学校など）を公開しない。
- ・SNSは、節度を守り、常識の範囲内で利用する。

令和6年5月の登校日・テスト受験可能時間について

日	曜	登校	テスト午前	テスト午後	日	曜	登校	テスト午前	テスト午後
1	水	○	×	×	17	金	○	○	×
2	木	○	×	×	18	土	休業日		
3	金	憲法記念日			19	日	休業日		
4	土	みどりの日			20	月	○	×	×
5	日	こどもの日			21	火	○	×	③④のみ
6	月	休業日			22	水	○	○	×
7	火	○	×	×	23	木	○	○	×
8	水	○	×	×	24	金	○	○	×
9	木	○	×	×	25	土	休業日		
10	金	○	×	×	26	日	スクーリング（運動会メンバー選出）		
11	土	休業日			27	月	○	×	×
12	日	スクーリング（生活体験発表会原稿執筆・生活指導講演会・避難訓練）			28	火	○	×	③④のみ
13	月	○	×	×	29	水	○	○	×
14	火	○	○	×	30	木	午前× 午後○	職員会議	③④⑤
15	水	○	○	×	31	金	○	○	×
16	木	午前× 午後○	職員会議	③④⑤					

*** 5月12日（日）からテストが始まります。**

平日のテスト受験時間

* テスト開始時間から10分経過以降は、入室・受験できません！

午前 ①10:00～10:50 ②11:00～11:50

午後 ③13:30～14:20 ④14:30～15:20 ⑤15:30～16:20

平日スクーリングについて

●英語科・理科・家庭科について、水曜のスクーリングを行います。（日曜のスクーリングと同じ扱いです。）英語科と理科はスクーリングの出席時数が多いので、積極的に利用し、期限内に規定の時数が終わるようにしてください。

場所…理科実験室（1F） ※なお、下記の予定は変更になる場合があります。

	7月10日	9月18日	10月9日	10月23日	11月13日
10:00～10:50	英Ⅱ	英Ⅱ	英Ⅱ	英Ⅱ	
11:00～11:50				地学基礎	生物基礎
	11月27日	12月11日			
10:00～10:50	家庭総合（後）	英Ⅱ			
11:00～11:50	英Ⅱ	科学と人間生活			

5月12日

第1教室	1	保健前	オリエンテーション（視聴覚室）
	2	公共	社会のなかの自己
	3	【特別活動】生活体験発表会原稿執筆、発表者選出	
	4	【特別活動】生徒指導講演会・防災避難訓練	
	5		
	6	体育Ⅰ	体ほぐし（体育館）
	7	生物基礎	生物の多様性と共通性
第2教室	1	保健後	オリエンテーション（視聴覚室）
	2	論理表現Ⅰ	Lesson1
	3	【特別活動】生活体験発表会原稿執筆、発表者選出	
	4	【特別活動】生徒指導講演会・防災避難訓練	
	5		
	6	家庭総合後	ガイダンス授業、ホームプロジェクト
	7	体育Ⅱ	体ほぐし（体育館）
第3教室	1	英語コミュⅡ	Lesson2
	2	世界史探究	古代文明、ギリシャ文明、ローマ帝国
	3	【特別活動】生活体験発表会原稿執筆、発表者選出	
	4	【特別活動】生徒指導講演会・防災避難訓練	
	5		
	6	数学Ⅱ	複素数・2次方程式
	7	体育Ⅲ	体ほぐし（体育館）
第4教室	1	/	
	2	数学B	数列と一般項・等差数列
	3	【特別活動】生活体験発表会原稿執筆、発表者選出	
	4	【特別活動】生徒指導講演会・防災避難訓練	
	5		
	6	英語コミュⅡセミ	Lesson3
	7	体育Ⅳ	体ほぐし（体育館）
第5教室	1	政治経済	民主政治と日本国憲法
	2	/	
	3	【特別活動】生活体験発表会原稿執筆、発表者選出	
	4	【特別活動】生徒指導講演会・防災避難訓練	
	5		
	6	/	
	7	/	
	1	美術Ⅰ	模写・メディア表現
	2	美術Ⅰ	
	3	【特別活動】生活体験発表会原稿執筆、発表者選出	
	4	【特別活動】生徒指導講演会・防災避難訓練	
	5		
	6	/	
	7	/	
		テスト	1. 2. 6. 7限実施

5月26日

第1教室	1	科学と人間生活	科学技術の発展
	2	情報Ⅰ	情報Ⅰで学ぶこと
	3	【特別活動】運動会メンバー選出	
	4	数学Ⅰ前	文字と式
	5	現代の国語	「こそめスープ」「ルリボシカミキリの青」
	6	英語コミュⅠ	Lesson1
	7	体育Ⅰ	体ほぐし（体育館）
第2教室	1	国語表現	言葉と出会う①
	2	歴史総合	結び付く世界と日本の開国
	3	【特別活動】運動会メンバー選出	
	4	英コミュⅠセミ	Lesson1
	5	地学基礎	大地とその働き②
	6	数学A	集合の要素の個数、和の法則と積の法則
	7	体育Ⅱ	体ほぐし（体育館）
第3教室	1	化学基礎	原子の構造と元素の周期表
	2	化学基礎	電子配置と化学結合
	3	【特別活動】運動会メンバー選出	
	4	英語コミュⅡ	Lesson2
	5	倫理	青年期の生き方
	6	フードデザイン	食生活と健康①
	7	体育Ⅲ	体ほぐし（体育館）
第4教室	1	/	
	2	/	
	3	【特別活動】運動会メンバー選出	
	4	/	
	5	/	
	6	/	
	7	体育Ⅳ	体ほぐし（体育館）
第5教室	1	/	
	2	/	
	3	【特別活動】運動会メンバー選出	
	4	/	
	5	/	
	6	英語コミュ基礎	Warm-up2
	7	総合探究②	
	1	書道Ⅰ	自分の名を楷書と行書で書く。
	2	書道Ⅰ	
	3	【特別活動】運動会メンバー選出	
	4	音楽Ⅰ	箏
	5	音楽Ⅰ	
	6	音楽Ⅰ	
	7	/	
		テスト	1. 2. 4～7限実施